



大原 広臣 議員

# 大型農耕車の公道走行に支援を

町長

## 補助事業などで対応する

〔大原〕 農耕車限定免許が必要となったが、対象と取得方法は。〔町長〕 トラクターと農作業機の全長4.7m、幅1.7m、高さ2.0mを超える農耕車で公道を走行する場合には必要である。自動車学校で10万円程度、運転免許試験場で7000円程度費用が必要で、いずれも限定免許ではない。限定免許は農業大学校でのみの取得となる。〔大原〕 予約制で、取得には時間がかかる見通しだが、町での対応は。地域で集団取得講習会ができないか。〔町長〕 補助事業として、免許取得のみが5000円、講習を受けて取得が最大3万円としている。対象者の条件は特になく、本年4月26日以降に取得された人である。県に支援の要望を検討したい。

# ひきこもり対策は

教育長

## 充実させていく



賑やかな学校に戻るために

〔大原〕 新型コロナウイルス感染症で、引きこもりの相談業務に影響はないか。〔町長〕 保健師の個別相談や、臨床心理士による心の健康相談など、感染対策を講じた上で、予定どおり実施している。

〔大原〕 新学期早々に、小中学校が閉校となったが、新入生などに不登校など、影響が出ていないか。〔町長〕 現在、感染症に関連したいじめ、虐待などの報告はないが、必要に応じて、指導主事やスクールソーシャルワーカーを派遣する。

# プレミアム付き商品券の検討を

町長

## 商品券を一律に配布する

〔大原〕 感染症対策が続き、地域経済が停滞している。特別定額給付金16億円を活用して、プレミアム付き商品券の発行を考えてはどうか。また、時期が遅くなっていないか。〔町長〕 プレミアム付き商品券は、世帯による収入の差で、格差が生じる。今回は、町民に一律に地域で使える商品券を配布し、経済活性化を促す。時期については、感染症で外出自粛の影響もあり、今回となった。今後、できるだけ早く事業を推進したい。



商品券で飲食店を支援